

**製品名: MCM2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81058**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	125kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MCM2
別名	BM28; CCNL1; CDCL1; cdc19; D3S3194; MITOTIN; KIAA0030; MGC10606
遺伝子 ID	4171.0
SwissProt ID	P49736
免疫原	大腸菌で発現したヒト MCM2 の精製された組み換え断片。

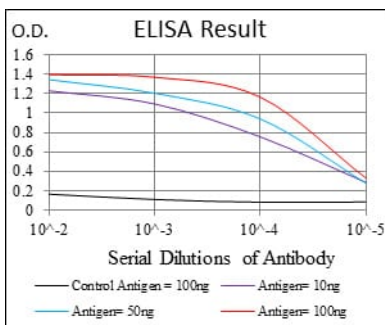
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、真核生物ゲノム複製の開始に関与する高度に保存されたミニ染色体維持タンパク質 (MCM) の一つです。MCM タンパク質によって形成される六量体タンパク質複合体は、複製前複合体 (pre\_RC) の重要な構成要素

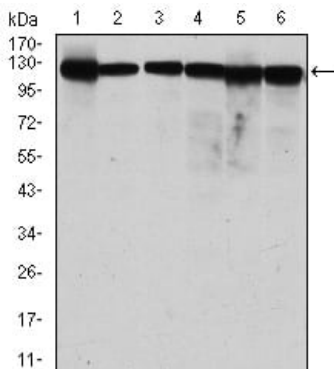
であり、複製フォークの形成や他の DNA 複製関連タンパク質のリクルートメントに関与している可能性があります。このタンパク質は MCM4、6、および 7 と複合体を形成し、複合体のヘリカーゼ活性を制御することが示されています。このタンパク質はリン酸化され、タンパク質キナーゼ CDC2 および CDC7 によって制御されます。

## 研究分野

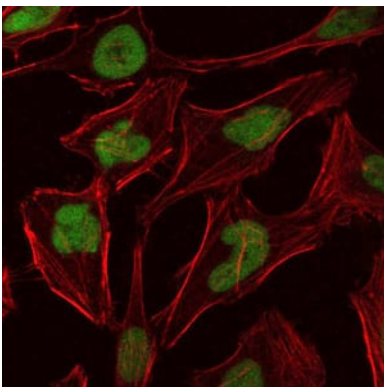
## 画像データ



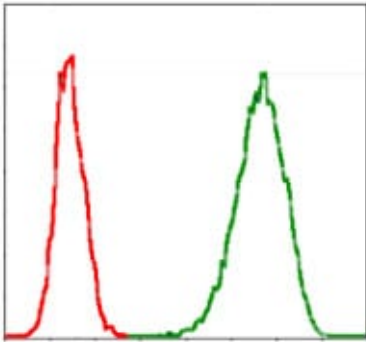
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



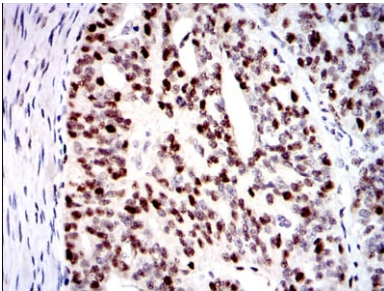
MCF-7 (1)、Hela (2)、Jurkat (3)、K562 (4)、HEK293 (5)、および HEPG2 (6) 細胞溶解物に対する MCM2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



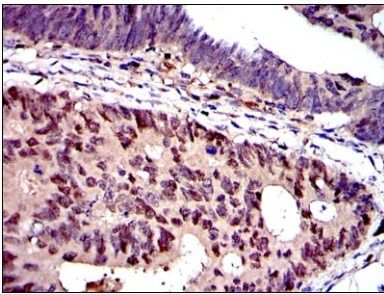
MCM2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



MCM2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



MCM2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



MCM2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。